

ライティングダクト用 接続用付属部品
TUBE TRACK

Concord



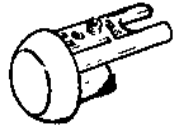
取扱説明書

この度はコンコルド製品をお買い上げ下さいまして、まことに有り難うございます。この説明書を良くご覧のうえ、正しくご使用ください。この説明書は同種類の器具と共通となっておりますので、お求めの器具に該当しない項目についても記載してあります。電源接続の工事はかならず電気工事に依頼してください。

●電気工事様へのお願い●

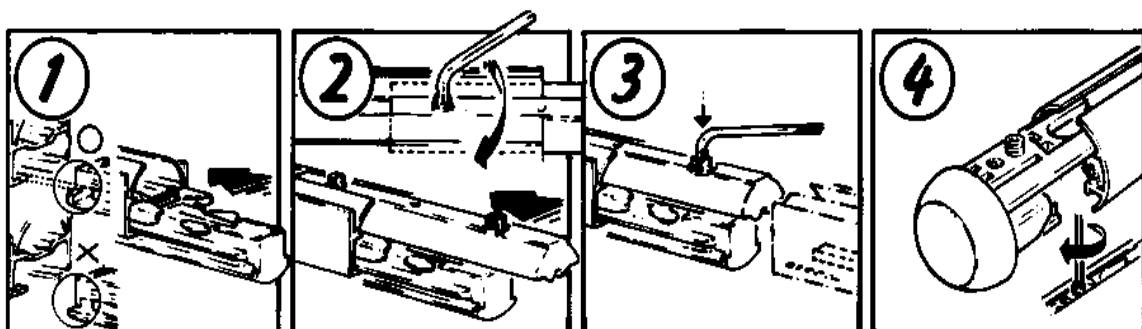
工事が終わりましたら、この説明書はお客様にかならずお渡しく下さい。

■種類及び関連取付部品

品名	フィードイン	直線ジョイント	Lジョイント	取付金具(50cm/パイプ吊り用)
形式	LC19140(白) LC19740(黒)	LC19114(白) LC19741(黒)	LC19787(白) LC19788(黒)	LC19946
形状			 フィードイン付属	
品名	電源引き込みフランジ	電源用チューブ	チューブマウント	エンドキャップ
形式	LC19949	LC19963	LC19943	LC19733(白) LC19734(黒)
形状	 50cm/パイプ吊り用	 50cm/パイプ吊り用		

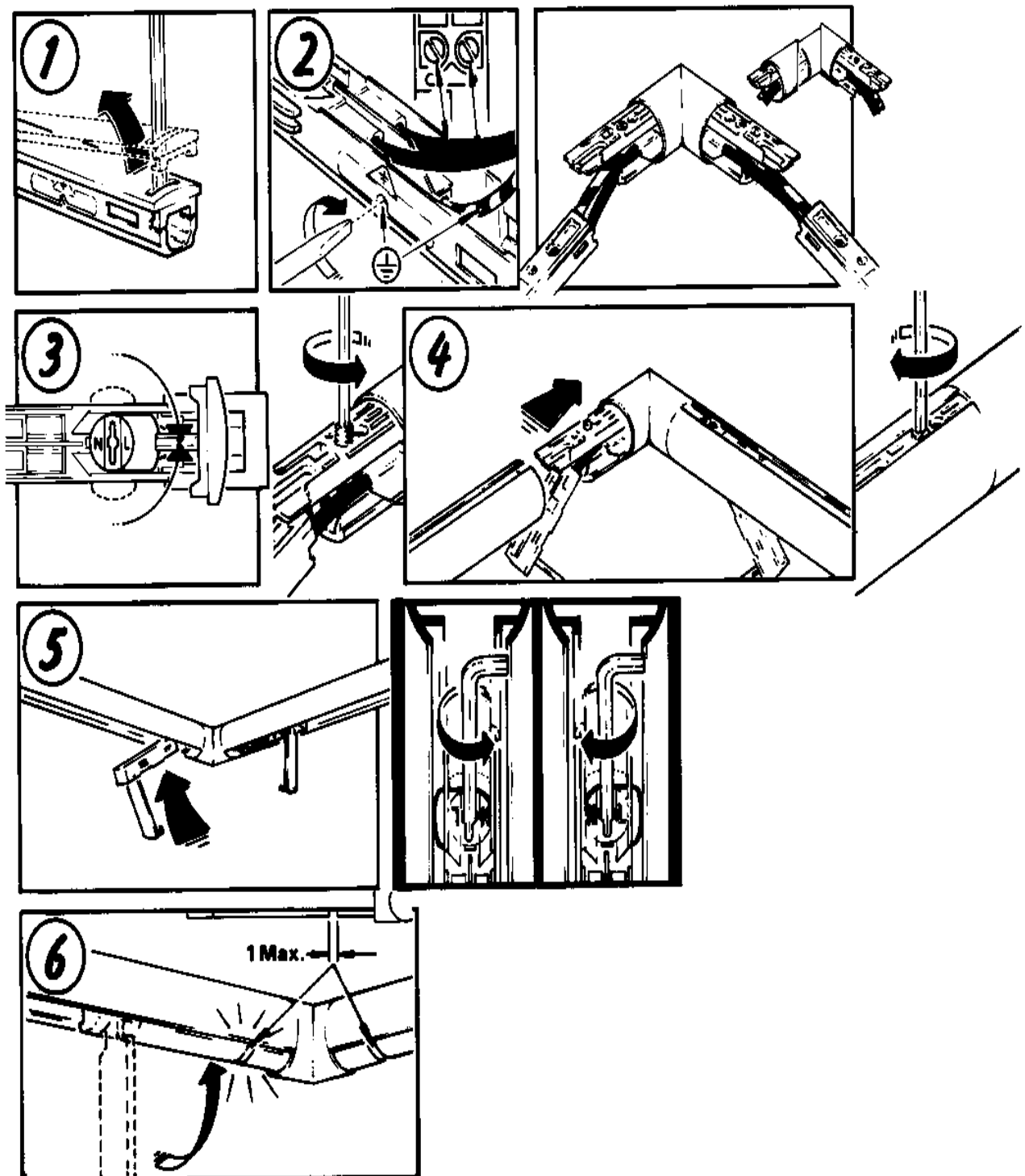
■直線ジョイントの接続方法

- 直線ジョイントは、極性を合わせるため差し込み方向が決まっています。ジョイントの側面にアース用のツメが有る方をダクトの凸側に合わせて下さい。逆方向には入りません。図-①
- 直線ジョイントは、補強金具を必ず使用して下さい。図-②、③
- ダクト終端部には、必ずエンドキャップを取り付け六角レンチで確実に固定して下さい。図-④



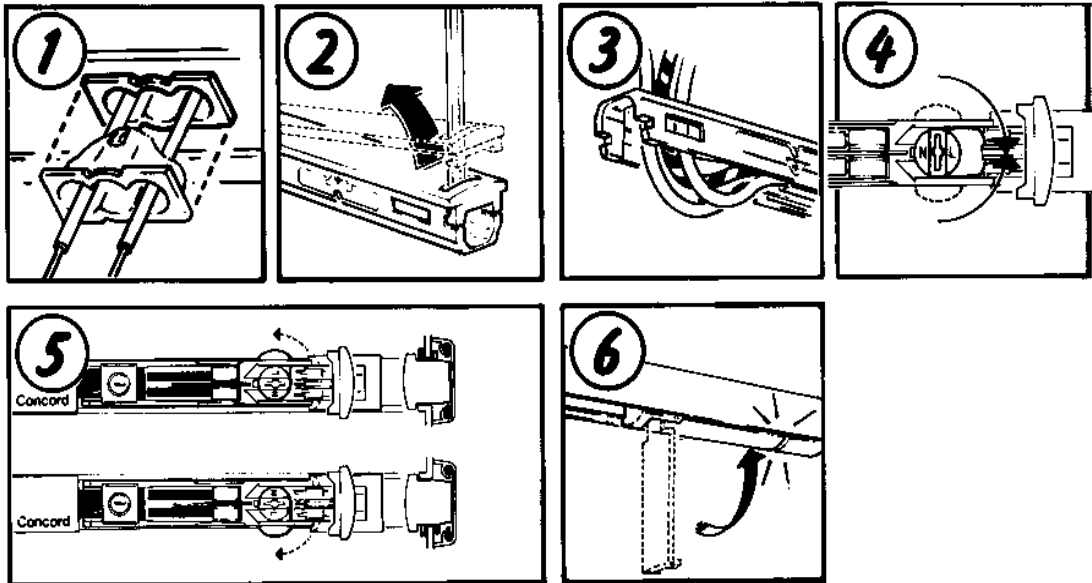
■Lジョイントの接続方法

- 付属のフィードインのマークの穴に六角レンチを差し込み、図のようにカバーを開けて下さい。図-①
- フィードインの端子ビスを緩めて、Lジョイント左右それぞれの電線を極性に合わせて端子台に挿入し端子ビスを確実に締め付けて接続して下さい。図-②
- フィードインのロックプレート六角レンチで90°回転し中央の位置に納めて下さい。図-③
- Lジョイントをチューブダクトに差し込み、押しビスを六角レンチで締め付け確実に固定して下さい。図-④
- フィードインをダクトの中に押し込み、ロックプレート90°回転して固定して下さい。図-⑤
- フィードインのカバーをカチッと確実に閉めて下さい。図-⑥



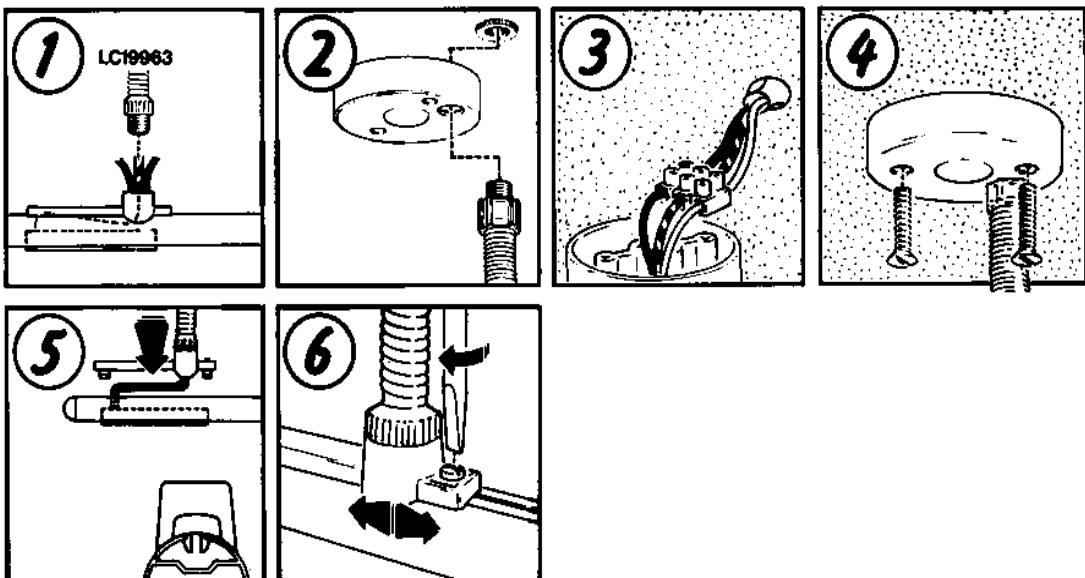
■ダクト背面からの給電及び接続方法(共通事項)

- ダクトの電源穴に、フィードインに付属のプッシングをはめ込み、電源線をダクトの電源穴に引き込んで下さい。図-①
- フィードインの $\frac{1}{2}$ マークの穴に六角レンチを差し込み図のようにカバーを開けて下さい。図-②
- フィードイン背面の長穴にダクトを通した電源線を引き込み、端子台の端子ビスを緩めて電源線を挿入し、端子ビスを確実に締め付けて接続して下さい。図-③
- フィードインのロックプレート六角レンチで90°回転し中央の位置に納めて下さい。図-④
- 電源線をダクト側へ押し込みながらフィードインをダクトの中へはめ込み、ロックプレート六角レンチで90°回転して固定して下さい。図-⑤
- フィードインのカバーをカチッと確実に閉めて下さい。図-⑥



■ダクト背面からの給電及び接続方法(50cmパイプ吊りの場合)

- 50cmパイプ吊りの取付金具を使用する場合は、器具側電源線を用意します。
Fケーブル(1.6mm)をチューブ長+20cmに切断し、外装被覆を両端から10cmずつ剥いて下さい。
- 上記共通事項の方法でダクト側の結線を行い、器具側電源線にチューブマウントと電源用チューブを通し、チューブマウントにチューブをねじ込んで接続して下さい。図-①
- チューブを電源引き込みフランジの穴に取り付け、付属の端子台で器具側と天井側の電源線を接続して下さい。図-②、③
- フランジに端子台を納め、付属のビスで天井面に確実に取り付けて下さい。図-④
- 器具側電源線をダクトの背面に図のように通し、チューブマウントをはめ込みビスを締め込んで固定して下さい。図-⑤、⑥



◎ご使用にあたってのご注意

- この製品は専用システムですので、他社製品との共用は出来ません。
- お手入れや、ランプ交換の際はかならず電源を切ってから行って下さい。
- 湿気の多い場所や水のかかる場所では使用しないで下さい。
- 暖房機や温度の高くなる場所、密閉状態での使用はしないで下さい。
- 器具の配線を変えたり部品を加工したりすると性能が十分に発揮できないばかりが大変危険ですので絶対しないで下さい。
- 適切な性能及び安全性を保证するため、定期的に清掃を行って下さい。
- 器具の汚れは、中性洗剤を浸した柔らかい布でふき取って下さい。シンナーやベンジンなどの揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。
- 器具の破損及びランプの故障したままのご使用は大変危険ですので新しい製品とお取り替え下さい。

★アフターサービスのお問い合わせ

器具本体の銘板で型番をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店・工事店もしくは当社までご連絡下さい。

株式会社 **ライトキューブ**

〒108 東京都港区芝5丁目1番
TEL. 03-3769-2031 FAX. 03-3769-2240